

ば、死に繋がりますのでジュースやアイス等を時々差し入れして 体を冷やして作業してもらっています。

維持費の点で見ますと、コンクリートの場合破損箇所の補修が難しく 養生をして解放するまでに時間が掛かります。一方 アスファルトですと、皆さん 恐竜のような大きい機械が道路を削っているところを見たことがあるでしょうか？ 昔は、アスファルト舗装の補修も 壊して行っていました。今では、現状の道路を削って補修することが多くなりました。（時と場合によりますが）道路を削って補修の方が 施工スピードも速く コスト的にも安上がりになっています。なるべく皆さんの税金を無駄遣いしないで 施工期間中 迷惑をかけないように日々努力しております。

また、道路の下には、電気・NTT・ガス・水道・下水道管・雨水管等が埋設されております。下水道工事をやる時は、事前に埋設管などを調査して施工しますが、古い埋設物は、図面もい加減で苦勞することがあります。電気やNTTの埋設管を切断してしまうと数千万円単位の保証が掛かります。零細企業にとっては、死活問題となりますので、掘削時は、とても気を遣います。

記憶に新しいと思いますが福岡の大陥没がありました。地下鉄が無い松戸市においては、あの様な大きな事故は起こりませんが、小さな陥没は結構あります。原因としては、埋設物工事による埋め戻し不良や 管の接続部破損などがあります。陥没は、大雨後の気温の高い時によく起こりますので、道路のへこみや、小さな穴など見かけた時は、車の運転に気をつけて下さい。

### ちょっと 水の話

下水道の普及により、河川の水がとても綺麗になって来てます。皆さんは、水路や川の底に付いた ひらひらした物を見たことがあるでしょうか？ 正体は、各家庭にあった浄化槽にて、浄化された水の中のトイレトーパー等の繊維質が付いた物です。最近では、雨水と汚水が分離されあまり見られなくなりました。環境にとっても良い傾向だと思えます。川に流された水が 皆さんの飲み水となりますので 川を汚さないように 1人1人が気をつけていきましょう。

## <地区研修・協議会での表彰：平田洋一会長エレクト>

■ 4月22日（土）に地区研修・協議会がありました。  
2016年地区研修・協議会のホストクラブとして活動したことに対する感謝状を平田会長エレクトが当クラブを代表して頂きました。



社会奉仕基金 2,550円 《会報編集委員》沖 昌彦・柳 孝実・織田 証

## 国際ロータリー第2790地区第12分区

# 松戸北ロータリークラブ



### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

## 第2151回 例会 2017年4月17日（水）

- 国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム
- 例会日 - 毎週水曜日12:30より（第1例会18:30）
- 第2790地区ガバナー 青木 貞雄
- 例会場 - 流山市前ヶ崎717「柏日本閣」
- 第12分区ガバナー補佐 小倉純夫
- 事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 サンライズハイム101
- 松戸北ロータリークラブ会長 森谷 充伯
- TEL/FAX - 047-711-5950 / 047-711-5910
- 松戸北ロータリークラブ幹事 瀧上 啓太
- Web/Mail - www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

## <第2151回：例会プログラム>

12:30 点鐘	森谷充伯会長
ロータリーソング斉唱	
【♪我等の生業】	
12:33 お客様紹介	平田洋一会長エレクト
12:35 会食	
13:00 例会再開	
会長挨拶・報告	森谷充伯会長
幹事報告	瀧上啓太幹事
13:05 会員卓話 「ロータリーと私」	小澤盛明会員
13:25【委員会報告】	
■社会奉仕委員会	社会奉仕基金発表 高崎卓哉委員長
■ニコニコ委員会	本日のニコニコ発表 小林辰幸委員長
13:30 点鐘	森谷充伯会長



## <会長挨拶・報告：森谷充伯会長>

皆さん こんにちは



先週は、職業奉仕委員会による「大人の社会科見学会 in JAXA宇宙センター及び産総研サイエンススクエア」が開催されました。JAXA宇宙センターでは、国際宇宙ステーション（ISS）のオペレーションルーム及び宇宙飛行士養成棟と常設展示館を見学いたしました。我々が子供の頃にアニメーション等で宇宙やロケットに興味を抱いていた事が現実になったと「小澤委員長」がお話をしましたが劇的な技術の進歩なのか単純に年を取ったのかは微妙なところ。そして、産総研の見学では「アザラシ型ロボット：パロ」と錯覚を活用したバーチャルボタンが大盛況で、今回のテーマであります「日本の最先端技術を再認識する」の目的は果たせたと思われま。

また、復路の車中では「高橋クラブ奉仕委員長：FSM」が開催され参加メンバー全員にマイクがわたり、楽しく有意義なミーティングになったと判断いたします。

”当然、2次会3次会と流れましたが大変お疲れ様でした”

尚、翌日は「松戸中央RC」の35周年記念式典が開催され「今年度及び次年度の会長幹事」にて参加いたしました事をご報告申し上げます。参加の目的の中には、我がクラブの45周年記念式典の参考にしたいとの「次年度会長幹事」の思いも有りました。そこで、気付いた事ですが「北クラブ」は国際交流や奉仕に対して真剣に話し合う機会が少なく他クラブから取り残されている感がありました。それを受けて、次年度は集中的に問題点の解決に当たると「平田会長エレクト及び大川副幹事」から力強い発言がありました。”頼もしい限りです”

来賓の挨拶では、「土屋パストガバナー」からロータリーの将来に対する私的な不安を聴きました。それは、手続要覧の簡素化によりクラブ裁量が増え解釈次第では進む方向を見失いベクトルが分散してしまうのではないかと不安な思いではないでしょうか。また、重要で大切な事が忘れられている事も心配されていました。ロータリーの友「P6」にある「ロータリーとは」の部分です。本来、ロータリアンは「会員がお互いに信頼し公正な取引を行い仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やす事が目的」受け止めました。この部分の重要性を強く訴えていたと思います。

この部分についても、今年度では問題発見にとどまってしまうまい。次年度で「ロータリーの友：P6」の再認識ミーティングを重ねていただき、あるべき姿に導いていただければと思います。その事でクラブ活性化と会員増強に対して最大の相乗効果が得られると判断いたします。

”友達の仕事を知り信頼して任せて友情に込め信頼のつながりを更に強くしたいと思います”

## <幹事報告：瀧上啓太幹事>

### ■松戸東ロータリークラブ

4月14日（金）、15日（土）・・・親睦旅行例会に変更  
例会場 米山梅吉記念館 点鐘：13時30分

### ■ハイライト米山の回覧

### ■松戸社協だよりの回覧



## <会員卓話：小澤盛明会員>

皆様、こんにちは。

昨年度 皆様に大変お世話になり会長職が終わって やっと人前で話さなくて良くなったと思っていましたが、プログラム委員会より「順番なので、卓話 お願いします。」と言われた時、「1年間会長挨拶で話をしたから、もういいでしょう。」と思いましたが、昨年度 「卓話依頼があったら、断らずお引き受け下さい。」と、自分で言った手前お引き受けることとなりました。

相変わらず、人前で話すのが苦手で、昨年の修行が実っておりません。アドリブが聞きやすい話が出る 森谷会長が 羨ましい限りです。

よって、原稿の棒読みになりますが、ご勘弁願えればと思います。

すでにご承知の方は多いと思いますが、官公庁がメインで 土木の仕事をして頂いております。土木と言っても 範囲は広く 当社で請け負っている仕事は、道路・下水・河川等が主な仕事になります。

皆さんが 常に目にするのが道路だと思えます。簡単に道路の構造の話をして頂きますと、表面に見えるのが アスファルト舗装と、マンホールの蓋や側溝となります。また時折コンクリート舗装も目にすることがあると思えます。昔は、コンクリート舗装が主流でしたが、維持費や施工の難易度・交通事情の観点等から、今では殆どがアスファルト舗装になっております。勾配のきつい坂などは、コンクリート舗装ですが。

交通事情というのは、コンクリートの場合 打設して解放できるまで数週間の養生が必要で、その間一切通行が出来なくなります。一方 アスファルトですと、施工後 1～2時間程度で解放できます。昨今の車社会では、即日解放しないとクレームの嵐となりますのでこのような工法が主流となっております。

舗装構成としては、土を均し締め固めた上に砂利を敷いて最後にアスファルトになります。全体の厚さは、国道で碎石t=400 アスファルトt=150 県道で碎石t=400 アスファルトt=100 市道で碎石t=200 アスファルトt=50が最低の厚さとなります。

交通量と地盤の支持力によって碎石とアスファルトの厚さが増えます。また最近では、改良材等を用いて強度を持たせてるところもあります。

アスファルトの場合 工場にて155～165℃位の間で製作され 実質作業時には、140℃前後で施工します。冬場は、温かくていいのですが温度が下がると、タール同士がつきづらくなりぼろぼろになる為、施工にはとても神経を使います。一方 夏場は、この温度なので地獄のような作業になります。作業員の熱射病にとっても気を遣います。

(次ページ)